

家庭・地域と共に実現する 令和4年度 仁木小学校スクールプラン

目指す学校像

- ～信頼で結ばれる学校であるために
- 自分のため、みんなのために「時を守り、場を清め、礼を正す」
 - 誰もが安心して、楽しく生活し、学ぶ喜びを実感できる教育実践
 - 「学びたい」「通わせたい」「働きたい」学校としての魅力を創造
 - 相談しやすく、悩みも喜びも共有できる関係づくり
 - 応援しがいがあり、子どもの成長した姿で応えられる

【学校教育目標】

- 果実とやすらぎの里に生きる
人間性豊かな子どもの育成
- 知：よく考える子
(自主・自立・創造)
- 徳：助け合う子
(責任・協力・思いやり)
- 体：元気で明るい子
(健康・安全・明朗)

目指す子ども像

- ～NIKIDSのあたりまえを大切に
- 自分の良さを知り、友達の良さも認めながら友情を深める子
 - 課題を見つけて、進んで取り組み、工夫しながら学ぶ子
 - 進んで運動し、自分の体力や健康に関心をもって生活する子
(学びに向かう力)
 - 基礎基本を身につけた子(知識・技能)
 - 学んだことを別の場面でも使い、問題を解決する子(思考力・判断力・表現力)

本校の教育 Vision ～絶えず変化する社会の中で、誰もが夢を実現していくために
未来につなぐ、確かに豊かな学び力と心をはぐくむ教育の創造

本校の Mission

一人ひとりの成長を支え、未来を生きるための資質・能力を育てる教育活動の推進



令和4年度の重点的な取組

※下の枠には、特に重視する学校評価の観点を子どもの姿で示しています。地域とともにある学校づくりについては、学校の姿で示しています。

確かな学力

- ①学校のユニバーサルデザイン化
 - ・みんなが学びやすい授業改善と学習環境づくり
- ②総合的な学習の工夫改善
 - ・身に付けた基礎基本を活用して学ぶ場の確保
- ③タブレットの活用
 - ・利点を生かした授業づくりによる学習の活性化
- ④読書活動の工夫
- ⑤一人ひとりの学習を支える
 - ・特別支援教育の充実
 - ・習熟度に応じた指導
 - ・学習支援員の配置
- ⑥宿題、自主学習ノート
 - ・学習習慣づくり
 - ・基礎基本の確かな定着
 - ・自ら目標を設定した学び

- ☆漢字を覚えて、文中で正しく使うことができる。
- ☆計算が正しくできる。
- ☆習ったことを使って、問題を解決できる。

豊かな心

- ⑦信頼関係に基づく生徒指導
 - ・きめ細かな児童理解
 - ・迅速な対応と丁寧な指導
 - ・継続的な見守り
 - ・保護者との情報共有、相談
- ⑧安全に生活する態度の育成
 - ・ルールやマナーの徹底
 - ・防犯、防災に係る知識の定着と避難行動
- ⑨温かい学校づくり
 - ・一人一人が大切にされる学級経営
 - ・異学年集団(縦割り)活動の充実
- ⑩道徳的実践力の育成
 - ・相手意識を高める
 - ・多様性を受け入れ、学校を小さな共生社会に

- ☆NIKIDSのあたりまえ(挨拶・姿勢・整頓・時間)が身についている。
- ☆楽しく学校に通っている。
- ☆安全に生活できている。

健やかな体

- ⑪健康を第一に考え判断する力の育成
 - ・感染症から自分と周りの人を守る生活様式の定着
 - ・食育等を中心としたより良い生活習慣の定着
 - ・学年段階に応じた保健指導
- ⑫体育授業の充実による体力の維持向上
 - ・ICT活用や環境整備
 - ・安全確保と規律性
 - ・体力テスト等の活用

- ☆ウイルスに感染しないよう気をつけている。
- ☆苦手なものも食べようとしている。
- ☆運動に親しんでいる。

地域とともにある学校づくり

- ⑬コミュニティスクールの仕組みを生かした教育活動
 - ・ふるさと教育の充実(地域で学ぶ、地域を学ぶ、地域に学ぶ)
 - ・わかりやすい情報発信
 - ・地域の声を生かした学校教育の検討・改善
- ⑭幼保小中連携
 - ・子どもが安心して入学・進学できる環境整備(就学相談や乗り入れ授業)

- ☆学校は仁木町の特徴(人、もの、こと)を生かした教育を進めている。
- ☆学校との情報共有は十分にできている。

教職員の働き方改革にもご理解をお願いいたします。

- ◇健康な心身で子どもの指導にあたるためです。
- ◇教職員も学び、よりよい教育を提供するためです。
- ◇望んで就いた職を長く続けていくためです。